

## 報告書

### 東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(3ヶ月以上1年未満用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from one semester to a year)

記入日/Date: 2022/8/10

■ID:A21019

■参加プログラム/Program: 全学交換留学

■プログラム情報/Program info.: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-USTER.html>

■派遣先大学/Host university: ローマ大学ラ・サピエンツァ

■留学期間/Program period (yyyy/mm/dd): 2022/2/1 ~ 2022/7/31

■東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 総合文化研究科地域文化研究専攻

■学年(留学開始時)/Year at the time of study abroad: 博士3年

■留学を決めるまでの経緯/How and why did you decide to study abroad? :

もともと学部時代に1年間の留学を経験しており、留学自体に抵抗はなかったが、大学院に進学後はなかなか新たな長期留学の機会を得られずにいた。そんな中で、指導教官から留学の勧めがあり、新型コロナウイルスの状況を見ながら、ついに留学に踏み切ることとなった。

留学の時期について/About the timing of the study abroad period

■留学前の本学での修学状況/Academic status BEFORE the program :

2022年/Academic year / 博士3年/University year / S2学期まで履修/Completed semester

■留学中の学籍/Academic Status during the studying abroad/program :

留学

■留学後の本学での修学状況/Academic status ON RETURN :

2022年/Academic year / 博士3年/University year / A1学期から履修開始/Semester

■留学にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to study abroad :

新型コロナウイルスの状況が少し落ち着いたため。

学習・研究について/About study and research

■留学先で履修した授業科目と単位数の詳細/Subjects taken and credits earned :

なし。

■留学中の学習・研究の概要/Overview of the study/research during study abroad :

ラテン碑文の授業では、ほとんど毎回ゲストスピーカーが来て、古代ローマ史の様々な分野に関するプレゼンテーションを行った。イタリア人の研究者がほとんどだったが、スペイン人やフランス人の研究者もいた。多くの研究者たちの報告を聞き、彼らと交流する機会を持てたことは、大変貴重な経験になった。

■留学先での1学期あたりの履修科目数と履修単位数/Number of subjects registered per semester and credits earned per semester :

1~3科目/Subjects / 1~10単位/credits

■1週間あたりの学習・研究に費やした時間/Hours spent for study/research per week :

21 時間以上/hours
■ 学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research :
取り組んでいない。
■ 学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research :
可能な限り博士論文の執筆に時間を割きたかったため。
■ 週末や長期休暇の過ごし方/How did you spend the weekends and vacations? :
週末は美術館や博物館をめぐり、長期休暇期間に入ってからにはナポリなどに遠出しました。

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

■ 設備/Facilities :
図書館は、学部・学科ごとに分かれており、事前に大学の OPAC を用いて席と、参照したい本を予約する必要があった。大学の Wi-Fi は存在するが、あまり電波が強くないため、ほとんど使うことはなかった。
■ サポート体制/Support for students :
大学にバディ制度があり、留学前に日本とイタリアのハーフの学生からメールがあった。彼は日本語とイタリア語の双方ができただけでなく、ローマ市にも詳しくだったので、頼りになった。

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■ 宿泊先の種類/Type of accommodation :
アパートなどの賃貸
■ 宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it :
ローマ大学サピエンツァには寮がないため、自分で家探しをする必要がある。大学側からいくつか信頼できる不動産サイトが紹介されるため、基本的にはそこで探すことを勧める。当然ながら、大学に近く、かつ家賃も安い場所はすぐに埋まってしまうため、可能な限り早く家探しをするべきである。

■ 気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climature, environment around the institution, transportation, food, etc. :
気候は日本とほとんど変わらないが、夏は湿度が低く、温度も少し低いため、比較的過ごしやすかった。大学周辺にはピッツェリアやトラットリア、パルが多くにぎわっている。夜は酒に酔った学生たちの声をうるさく感じるかもしれない。しかし、彼らは危険な存在ではなく、暴言や暴力の心配はしなくていい。私は大学近くに住んでいたため、特に交通機関は使わなかったが、ローマのバスが時間通りに運行していることは稀であり、試験などの際にはかなり時間に余裕をもって行動する方がよい。地下鉄はバスよりは時間に正確だが、大学のすぐ近くには駅がなく、少し歩くことになる。
■ お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :
基本的には現金で、高価な買い物をするときにはクレジットカードを使った。ただし、ローマではすりに気を付けなければならない。特にテルミニ駅やコロッセオ周辺などの人が多いエリアでは、注意が必要である。
■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :
イタリアでは、国民医療保険に加入して、かかりつけ医を決めておかないと、たとえ新型コロナウイルスにかかったとしても、医師の診察を受けることが難しい。留学生は通常よりも安く入れるので、健康に心配がある場合は、加入しておくことを勧める。

留学前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before studying abroad

■ 留学先への入学手続き/Procedures for enrollment required by the host institution :

パスポートやビザ等提出物は多かったが、留学先の国際センターがメールにすぐ返信してくれたため、何かわからないことがあっても、質問すればすぐに解決できた(英語・イタリア語の双方に対応)。

■ ビザの手続き/Procedures to obtain visas :

東京のイタリア大使館にビザを申請したが、その際の必要書類は同大使館のホームページで入手できる「交換留学用ビザ申請書類のチェックリスト」に、細かい説明とともにまとめられている。このチェックリストを見ながら書類を集めれば、特に問題なくビザは取得できるだろう。受け取りまでの期間については、少なくとも東京のイタリア大使館は、出発日に応じてある程度柔軟に調整してくれるという印象を受けたが、大使館はイタリア本国とやり取りをする必要があるため、どうしても数週間を要する。なるべく早く準備を進めておくことを進める。

■ 医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :

出発前に新型コロナウイルスの3回目の予防接種を望んでいたが、2回目の接種から6か月が経過していなければならないことを理由に、それが叶わなかった。結果として、イタリアで接種をすることとなり、現地の医療制度が複雑であったために大変苦労した。やはり予防接種等の問題は、可能な限り日本にいるうちに解決しておくのが望ましい。

■ 保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :

大学指定の、東京海上日動の海外留学保険に加入。私はイタリア滞在中に新型コロナウイルスに感染したが、その際 LINE 電話で連絡をとり、親身に対応していただいた。

■ 東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :

私は、今回の留学で博士論文の資料集めを主な目的としていたため、文学研究科でラテン語碑文(Epigrafia Latina)の授業には出ていたものの、教授の了承のもとで試験は受けなかった。とはいえ、私も他のイタリア人の学生とグループを作って、授業内でいくつかの碑文に関するプレゼンテーションを行った。試験では、そうしたプレゼンテーションの内容に関する質問がなされたと聞いている。一般的にイタリア人は、試験の1か月ほど前から、試験に関連する研究を読み漁って口頭試問の準備をするが、外国人はさらに語学の負担が加わる(口頭試問は、基本的に全てイタリア語で行われる)。それゆえ、もっと早い段階から準備を進めておく必要がある。

■ 語学関係の準備/Language preparation :

イタリア語はC2レベルで、もともと留学先の教授ともWhatsapp等で頻繁に話をしていたため、語学で困ることは特になかった。

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■ 参加するために要した費用/Expenses of participation :

航空費/Airfare	200,000 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	0 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	100,000 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	46,090 円/JPY

保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	0 円/JPY
■その他、補足等/Additional comments :	
入国・帰国前や滞在中に行った新型コロナウイルスの検査で、合計 50,000 円ほどかかった。	

■留学先での毎月の生活費/Monthly cost of living during the study abroad period :	
家賃/Rent	84,000 円/JPY
食費/Food	16,000 円/JPY
交通費/Transportation	2,000 円/JPY
娯楽費/Entertainment/Leisure	10,000 円/JPY
■その他、補足等/Additional comments :	

■留学のための奨学金の受給有無/Scholarships for study abroad :	
受給しなかった。	
■奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :	
■受給金額(月額)/Monthly stipend :	
■受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :	
■奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :	

#### 今後の予定について/About your future plans

■留学先で履修した授業科目のうち、単位認定申請をする(予定のもの)/The subjects for which you plan to (are planning to) transfer credit to UTokyo :	
なし	
■留学前に取得済みの単位数/Number of credits earned at UTokyo BEFORE your study abroad :	
32 単位/credit(s)	
■留学先で取得し、単位認定申請を行う(予定の)単位数/Number of credits earned and (planned to be) transferred to UTokyo :	
0 単位/credit(s)	
■これから本学で取得予定の単位数/Number of (expected) credits to be earned on return :	
2 単位/credit(s)	
■卒業/修了予定/(Expected) year/month of graduation (yyyy/mm) :	
2023 年 3 月	

#### 留学を振り返って/Reflection

■留学の意義、その他所感/Impact of the study abroad experience on yourself or your thoughts :
---

今回の留学は、半年間という短い期間であったが、その密度は非常に濃かった。これほど毎日のようにイタリア語を使ったことはなかったし、これほど色々な研究に触れたことも、これほど様々な人たちと交流したこともなかった。コロナ禍にもかかわらず、このように濃密な時間を過ごせたことは、ひとえにローマ大学や教授のお蔭だと感じているし、心から感謝している。

■今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :

留学先の教授の授業スタイルを見ていて、古代ローマ史を人に教えるということはどういうことなのかを今一度考える機会を得た。今後、大学で教鞭をとる上で、かけがえのない財産となった。

■留学による今後のキャリア・就職活動へのメリット・デメリット/Merit/Demerit of studying abroad on your future career/job hunting :

海外での経験が豊富なことは、大学での授業や研究において大きなメリットとなる。また、海外の研究者との人脈があると、学会や研究会を主宰する際に活用できる。

■留学中に行った就職活動/Job hunting activities during study abroad :

学会・セミナーに参加した。

■進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned) :

研究職  
大学教員

■今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :

留学には多くの困難がつきものだし、コロナ禍での留学は以前のものとは比べ物にならないくらいに負担が大きいです。しかし、苦勞して準備した分だけ留学で得られるものは多く、喜びも大きいと思います。そんな貴重な経験をする人が一人でも増えることを私は願っています。少しでも興味がある人は、ぜひ留学したい大学のサイトや体験談を読んでみてください。過去に同大学に留学した先輩たちがいたら、色々話を聞いてください。しっかり準備さえすれば、楽しく充実した留学期間を送ることは、決して難しくありません。

■準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :

イタリア大使館、およびローマの日本大使館のホームページ